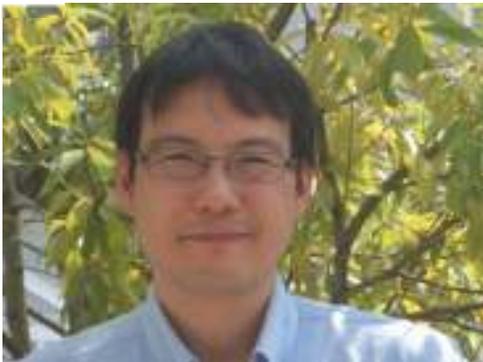


山形大学・ナスカ研究所訪問で特別講義受講 世界遺産マチュピチュ遺跡訪問 ペルースタディーツアー

今回ラティノーでは、山形大学 [坂井正人教授](#)ご協力の元、本ツアーにご参加されるお客様のみが受講頂ける特別講義をナスカにて開催致します。
併せて、通常のペルー観光ツアーでは体験することの出来ないこのツアーへご参加の方限定！特別講演も組み込んだペルースタディーツアー9日間です。
世界遺産マチュピチュ遺跡もちろん訪問致します。



山形大学 [坂井正人教授](#)よりコメント頂きました！

ナスカの地上絵は、謎めいた遺跡として紹介されることがあります。地上絵はいつ、誰によって制作されたのでしょうか？

また上空からしか見えないほど、地上絵は巨大だと言われることがあります。それは本当なのでしょうか？

地上絵はどのような方法で制作されたのでしょうか、なぜ破壊されずに残ったのでしょうか？ また、何のために地上絵は制作されたのでしょうか？

こうした地上絵をめぐる謎を解明するために、山形大学では2004年に地上絵に関する学際的な調査団を組織しました。そこには考古学者だけでなく、地理学、心理学、情報科学、人類学などの専門家が参加しています。

2012年には長期にわたる現地調査を実施するために、地元ナスカ市内に山形大学人文学部附属ナスカ研究所を設立しました。こうした研究によって、地上絵をめぐる謎が徐々に解け始めています。そこで、ナスカ研究所で行う特別講義では、山形大学の調査・研究によって、地上絵について何がどこまで分かってきたのか、その研究成果の最先端を分かりやすく紹介いたします。



ようこそ *Asara* 学びの広場へ

人文学部・大学院社会文化システム研究科

研究・地域連携・国際交流

山形大学人文学部附属研究所



ナスカ研究所について

世界遺産ナスカ地上絵研究は、2004年より山形大学の坂井正人教授を中心としたプロジェクト研究として出発し、新しい地上絵の相次ぐ発見と地道な現地での研究の積み重ねによって、山形大学人文学部が誇る世界的な研究に成長しました。この研究はペルー共和国文化省によって高く評価され、現在、山形大学人文学部ナスカ研究グループは現地の立ち入り調査を認められている唯一の研究チームです。



*写真左より:ナスカ研究所、新しく発見した地上絵(2006年と2011年に公表)など

この機会に是非ペルースタディーツアーへの参加をご検討頂けますようご案内申し上げます。

お問合せ：株式会社ラティーノまで

協力： 山形大学人文学部・日本秘商工会議所

ツアー詳細・お申込みはこちらをクリック!!!

ナスカ&マチュピチュ遺跡ペルースタディーツアー9日間

山形大学・ナスカ研究所特別講義受講基本セット4泊5日プラン

その他、ご質問等は「あなたの旅サポート課」スタッフまで www.t-latino.com



坂井正人教授ご協力の元、本ツアーにご参加されるお客様のみが受講頂ける特別講義を開催致します。講義受講後には受講証をお渡しいたします。併せて、通常のペルー観光ツアーでは体験することの出来ない、他博物館にて

学芸員からの特別レクチャーも組み込まれている『ペルーを学ぶ・勉強する旅行』です。世界遺産マチュピチュ遺跡もちろん訪問致します。

ツアーの ポイント

① **山形大学ナスカ研究所を訪問**……。一般公開はされていない研究機関です。今回ご旅行参加のお客様へのみ特別にご入場頂けます。併せて特別講義を受講頂き受講後は受講証を発行致します。また皆様のご参加費用の一部が寄附金として山形大学ナスカ研究所の研究費の一部へあてられます。

② **天野博物館訪問**……。リニューアルオープン後、ますます魅力の増した天野博物館を訪問。同館学芸員よりレクチャーを頂きます。

③ **ナスカプラネタリウムへご案内**……。マリア・ライへ女史が地上絵研究の為に滞在していたホテル敷地内のプラネタリウムにて天体と星座を案内。

④ **ラルコ博物館訪問**……。通常は行われていない同館学芸員からの特別レクチャー解説付き。同館展示品日本語解説本のおみやげ付き。

⑤ **サンアントニオ・アバド大学構内カサコンチャ訪問**……。ハイラムビンガム氏がアメリカへ持ち帰り研究していた出土品のうち、ペルーへ返還された出土品が展示されています。

ツアー詳細・お申込みはこちらをクリック！！！！

ナスカ&マチュピチュ遺跡ペルースタディーツアー9日間

山形大学・ナスカ研究所特別講義受講基本セット4泊5日プラン

その他、ご質問等は「あなたの旅サポート課」スタッフまで www.t-latino.com

◆日程表 サンプル◆

募集定員 30名限定 先着順

	日付	都市	時間	交通	内容	食事
1	2015年 8月～12月	木 東京（成田空港） 米国都市 米国都市 リマ	発着 夜 発着 早朝	航空機 航空機 専用車	空路、米国都市経由ペルーの首都リマへ 早朝、着後ホテルへ 【リマ泊】	夕：機
2		金 リマ イカ ナスカ	午前 午後	専用車 専用車	午前：■【世界遺産】リマ歴史訪問と天野博物館訪問 天野博物館では学芸員からの説明付き 午後：ナスカへ向けて出発（約400km/約9時間） 途中、イカのレストランにて夕食 【ナスカ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
3		土のみ	早朝 午前 午後	セスナ	午前：■【世界遺産】ナスカ地上絵遊覧飛行 山形大学ナスカ研究所訪問し特別講義受講 午後：ミラドールを訪問 夕食後：プラネタリウムにてレクチャー 【ナスカ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
4		日 ナスカ リマ	午前 午後		午前：リマへ向けて出発（約400km/約9時間） 午後：リマ新市街観光後、ラルコ博物館にて学芸員より特別レクチャー 【リマ泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
5		月 リマ クスコ （標高3400m） オリヤンタイタンボ （標高2750m） マチュピチュ村 （標高2400m）	発着 夕方 夕刻	航空機 専用車 列車 徒歩	空路、クスコへ移動 午前：■【世界遺産】クスコ市街と近郊遺跡観光 サンアントニオ・アバド大学カサコンチャにて特別レクチャー 展望列車にてマチュピチュ村へ移動 ホテルへチェックイン 【マチュピチュ村泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
6		火 マチュピチュ村 マチュピチュ遺跡	発着 終日	バス 徒歩	マチュピチュ遺跡へ移動 終日：■【世界遺産】マチュピチュ遺跡視察 インカ道やマチュピチュ村を観光 【マチュピチュ村泊】	朝：○ 昼：○ 夕：○
7		水 マチュピチュ村 オリヤンタイタンボ クスコ リマ	発着 発着 発着 発着	列車 専用車 航空機	展望列車にてオリヤンタイタンボへ移動 クスコ空港へ向けて移動 空路、リマへ移動 空港敷地内のホテルへご案内 深夜のご出発までお休み頂けます	朝：○ 昼：○ 夕：○
8		木 リマ 米国都市 米国都市	深夜 発着 発着	航空機 航空機	空路、米国都市経由、帰国の途へ	朝：機 昼：機 夕：機
9		金 成田	着		着後解散	朝：機

ツアー詳細・お申込みはこちらをクリック!!!

ナスカ&マチュピチュ遺跡ペルースタディーツアー9日間

山形大学・ナスカ研究所特別講義受講基本セット4泊5日プラン

ご不明な点はお気軽にお問い合わせください。

お電話でのお問い合わせはこちら

03-3792-9000

【受付時間】9時30分～17時30分【定休日】土日・祝日

